令和4年8月29日発表
担当課:財政課

令和４年度９月市議会補正予算（案）の概要

１　予算規模

（単位：千円）

会計区分		補正前の額	補正額	合計
一般会計補正予算（第３号）		70,255,783	506,189	70,761,972
特別会計の計		24,680,000	0	24,680,000
一般会計及び特別会計の計		94,935,783	506,189	95,441,972
企業会計	水道事業会計	9,024,000	2,000	9,026,000
	下水道事業会計	6,780,000	0	6,780,000
	企業会計の計	15,804,000	2,000	15,806,000
合計		110,739,783	508,189	111,247,972

２　補正予算の主なもの

⑴ 一般会計

（単位：千円）

款		事項	補正額	備考	担当課
2	総務費	「ＳＴＯＰコロナ」 地域公共交通支援事業	4,500	コロナ禍における原油価格・物価高騰対策として、感染防止対策を実施した上で運行を継続するタクシー事業者に対し、支援を行う。	企画課
		庁舎間オンライン相談システム整備事業	22,446	来庁者の利便性向上や感染症拡大防止を図るため、庁舎間を映像と音声で繋ぎ、オンラインで相談が可能となるシステムを整備する。	デジタル推進課
		江南体育館耐震化事業	290,000	国交付金を活用し、江南体育館の耐震補強工事を実施する。	スポーツ観光課
6	農林水産業費	農業災害支援事業	12,000	天候不良により農作物に被害を受けた農家に対し、農薬・肥料購入費及び次期作用の種苗購入費の補助を行う。	農業振興課
		「ＳＴＯＰコロナ」 認定農業者支援事業	39,000	コロナ禍における原油価格・物価高騰対策として、地域農業の担い手である認定農業者・認定新規就農者に対し、燃料費、肥料費及び飼料費等の一部を助成する。	
7	商工費	「ＳＴＯＰコロナ」 トラック運送事業者応援事業	55,040	コロナ禍における原油価格・物価高騰対策として、物流・輸送サービスを担うトラック運送事業者に対し、支援を行う。	商工業振興課

※市へ寄せられた寄附金について、それぞれの寄附目的に応じて、基金への積立て等の予算措置（5,665千円）を行う。

⑵ 企業会計

（単位：千円）

会計名	事項	補正額	備考	担当課
水道事業会計	東部浄水場配水ポンプ更新	2,000	東部浄水場の安定的な給水体制を確保するため、令和4年度から令和5年度にかけて、配水ポンプ2台を更新する。 なお、令和5年度分については、債務負担行為（188,000千円）を設定する。	経営課

担当者 総合政策部財政課　松村
連絡先 048-524-1111(内線241)

＜速報＞
令和4年度9月補正予算概要（案）
令和4年8月29日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
「STOPコロナ」地域公共交通支援事業

1 事業概要

【目的】
　コロナ禍における原油価格・物価高騰対策として、利用者の減少など大きな影響を受けながらも感染防止対策を実施した上で運行を継続するタクシー事業者に対し、支援を行います。

【内容】
　熊谷地区構内営業タクシー協議会に加入するタクシー事業者で、市内に使用の本拠地を置くタクシーの保有台数に応じて30千円/台の経営支援を行います。

【効果】
地域公共交通であるタクシーの運行継続を図ることに寄与します。

2 特徴やPRポイント

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用します。

3 その他

地域公共交通のうち、路線バス事業者に対する同様の支援は実施済です。

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　総合政策部企画課　　担当者 服部
連絡先　℡：048-524-1111　　内線 215

＜速報＞
令和4年度9月補正予算概要（案）
令和4年8月29日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
庁舎間オンライン相談システム整備事業

1 事業概要

【目的】当市の採用する分庁舎方式により、開発許可申請をはじめとした手続で、申請者が、各庁舎の関係窓口での協議や相談のため、庁舎間を移動する時間的・経済的負担が発生しています。
　こうした申請者の負担を軽減するとともに、来庁者数の抑制によるウイルス感染症拡大防止を図ります。

【事業概要】来庁した申請者が、窓口に設置された専用端末の画面に表示された部署名（手続名）をタッチ選択することで、対象部署に設置された職員用端末を呼び出して接続、互いの端末画面に表示される顔映像、音声及び申請者側の手元を写す書画カメラで紙資料等を投影しながら、別の庁舎にいる職員と相談・協議を行うシステムを導入します。

【整備内容】
・申請者用端末　4台（本庁舎及び大里、妻沼、江南の各庁舎1台）
・相談先部署　20部署（開発許可申請の関連部署）

【期待する効果】
毎月400件（各庁舎5件/日×4庁舎×20日）の利用を目指します。

2 特徴やPRポイント

・一般的なウェブ会議システムと違い、申請者端末からの呼び出しに応答することで、即座に映像、音声による双方向の会話が開始できます。

・職員用端末から、申請者の手元を映すカメラの拡大縮小の操作ができます（申請者の持参資料も確認しながらの協議、相談が可能です）。

・職員用端末の画像や資料を画面上に表示し、表示した画像にメモを書き込むことができます。

・他の職員用端末を含めた複数拠点間の会話が可能です。他の職員用端末への会話の転送もできます。

3 その他

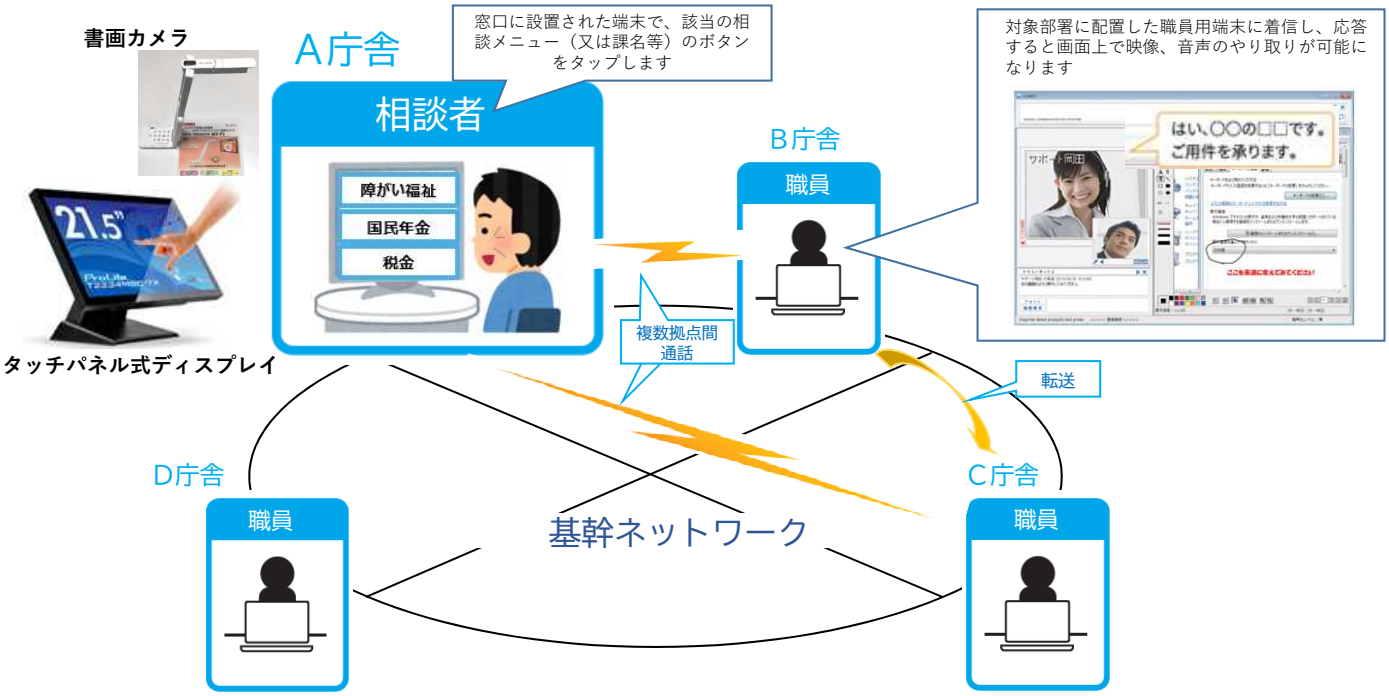
※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）

担当課　総合政策部デジタル推進課　　担当者 森
連絡先　℡ 048-524-1111（代）　　内線 490

庁舎間オンライン相談システム整備事業

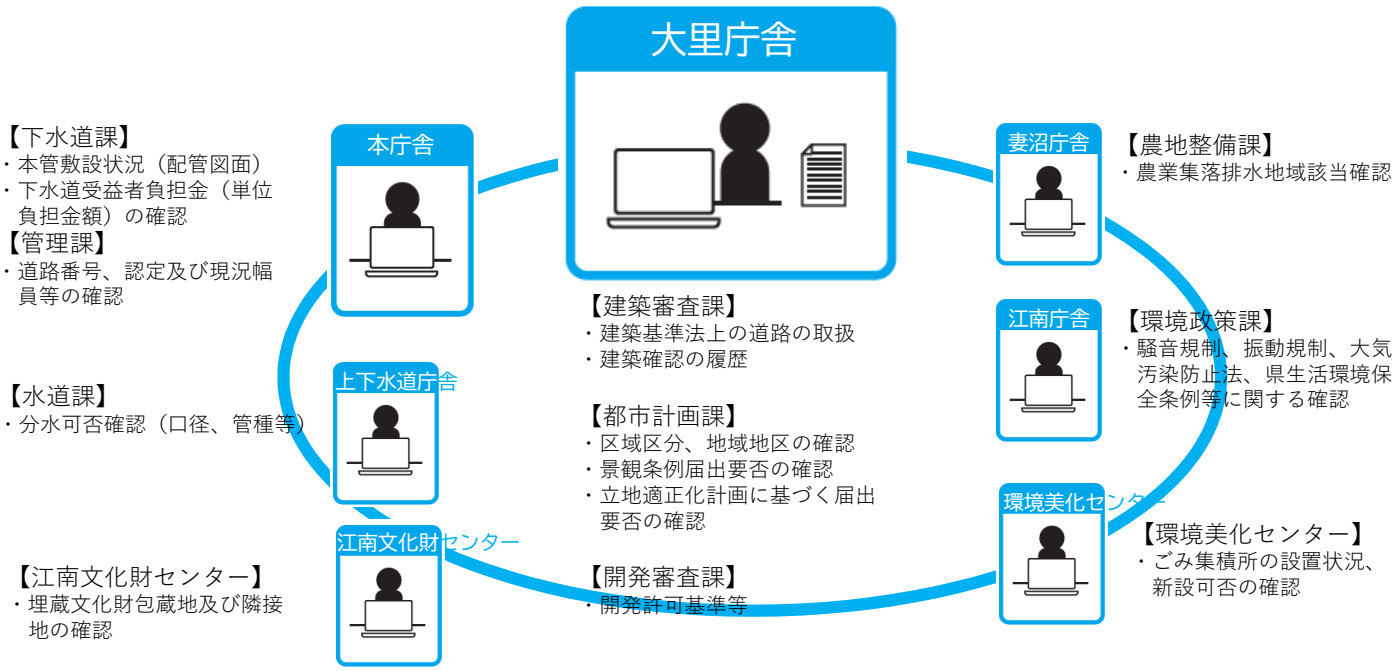
導入システム概要

各庁舎及び出先拠点を結ぶ基幹系ネットワーク内に、ビジュアルコミュニケーションシステムを構築、併せて相談者用、職員用の専用端末を導入します。



庁舎間オンライン相談システム整備事業

対象事務の主なもの（開発許可申請関連）



＜速報＞
令和4年度9月補正予算概要（案）
令和4年8月29日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
江南体育館耐震化事業

1 事業概要

【目的】
個別施設計画に基づき、耐震化工事を実施し、体育館利用者の安全を確保します。

【内容】
令和2年度に実施した耐震診断に基づき、必要な補強・改修工事を実施します。

【効果】
耐震工事を行い、施設の安全性を高め、施設利用者が使いやすい環境を整備します。

2 特徴やPRポイント

・熊谷市立江南体育館　熊谷市江南中央２丁目３番地１
昭和53年度竣工

・耐震工事に併せて照明をLEDに変更します。

・工事費の一部に国庫補助金（学校施設環境改善交付金）を充てます。

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　総合政策部スポーツ観光課　　担当者 橋本　政佳
連絡先　℡　048-524-1111　　内線 391

＜速報＞
令和4年度9月補正予算概要（案）
令和4年8月29日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
農業災害支援事業

1 事業概要

【目的】天候不良により農作物被害を受けた農家の農業生産力の維持及び農業経営の安定を支援します。今回は令和４年６月２日の降ひょう被害について支援します。

【内容】県の補助金を活用し、被害を受けた農作物にかかる病害虫防除用農薬費や肥料購入費並びに次期作用種苗購入費として、補助金（県１／２、市１／２負担）を交付します。対象となる農作物は、小麦、スイートコーン、ブロッコリー、ぶどう、ブルーベリー、さつまいもです。
被害程度３０％以上６９％のほ場には、病害虫防除用農薬費及び肥料購入費を補助します。
被害程度７０％以上のほ場には、次期作用種苗費、病害虫防除用農薬費及び肥料購入費を補助します。
金額は１０ａ当りの補助上限額
例・小麦（被害程度７０％以上、次期作 水稲）
種苗費、農薬費、肥料費　　上限額２５，４５０円／１０ａ
・スイートコーン（被害程度７０％以上、次期作　ブロッコリー）
種苗費、農薬費、肥料費　　上限額４７，２００円／１０ａ
・ぶどう（被害程度５０～６９％）
農薬費　上限額７，１６６円／１０ａ

【経緯】当該降ひょうによる農作物被害は、埼玉県農業災害対策特別措置条例の規定に基づく「特別災害」の指定を受けました。

2 特徴やPRポイント

	【被害程度３０％以上６９％の面積】	【被害程度７０％以上の面積】
小麦	１５ha	３３ha
スイートコーン	１ha	１ha
ブロッコリー	－	１ha
ぶどう	１ha	－
ブルーベリー	１．５ha	１ha
さつまいも	１ha	－

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　産業振興部農業振興課　　担当者 田島
連絡先　℡048－588－1321　　内線 343

＜速報＞
令和4年度9月補正予算概要（案）
令和4年8月29日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
「STOPコロナ」認定農業者支援事業

1 事業概要

【目的】
　コロナ禍における燃料の価格高騰や、国際情勢の影響に伴う生産資材、肥料及び飼料の価格高騰は、農業生産コストの増加をもたらしていますが、構造的に価格への転嫁ができず、農業者の経営負担は増大しています。
　地域農業の中心的担い手である認定農業者及び認定新規就農者に対して、生産コストの増加分の一部を助成することにより支援することを目的とします。

【内容】
　認定農業者及び認定新規就農者に対し、燃料費、生産資材費、肥料費及び飼料費等生産コストの増加分の一部として定額を助成します。
【対象者】
令和４年７月１日現在、市内に住所を有する「認定農業者」及び「認定新規就農者」
【助成金額】
①個人　１０万円
②法人　３０万円

【効果】
　地域農業の中心的担い手である認定農業者及び認定新規就農者に対して、生産コストの増加分の一部を助成することにより、経営負担と疲弊感を軽減し、地域農業の継続が期待されます。
　また、新たな認定農業者及び新規認定就農者の育成の契機となることが期待されます。

2 特徴やPRポイント

【プッシュ型の案内】対象者の申請による負担を軽減するため、市から対象の認定農業者及び認定新規就農者に申請書類を送付し、対象者は、押印し、同封の封筒で返送することにより申請が完了します。

3 その他

認定農業者と認定新規就農者のみを対象にした助成は、他市での取組はありません。

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　産業振興部農業振興課　　担当者 田口
連絡先　℡048－588－1321　　内線 340

＜速報＞
令和4年度9月補正予算概要（案）
令和4年8月29日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
「STOPコロナ」トラック運送事業者応援事業

１ 事業概要

【目的】
トラック運送事業者は、国民の生活と経済のライフラインとしての機能を果たしていますが、昨年来の原油価格の高騰により、経営が圧迫されている状況です。このため、市内でトラック運送事業を営んでいる事業者に対し、事業継続を支援するために、１事業者あたり１０台を上限として、一般貨物車両１台につき５万円を支給します。

【対象】
令和４年４月１日以前から貨物自動車運送事業法（平成元年法律８３号）第３条に規定する一般貨物自動車運送事業の許可を取得し、熊谷市内で営業所を営んでいる事業所。

トラックを１０台以上所有する事業所は、１０台が上限なので５０万円の支給、１０台未満の事業所は台数に応じて１台あたり５万円の支給となります。

予　算　額　　50,000円×1,100台＝55,000千円
対象事業所　　131事業所

２ 特徴やPRポイント

令和３年度以降、新型コロナウイルスによる世界経済の減速を受け原油各国の減産が続いたことや、ロシアのウクライナ侵攻に対する政策としてロシア産エネルギーの利用制限が実施されたことなどにより、原油価格の高止まりの状況が続いています。トラック運送事業者は、国民の生活と経済のライフラインとしての機能を果たしています。生活に不可欠な輸送サービスの維持確保のために支援を実施します。

３ その他

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　産業振興部商工業振興課　　担当者 森田　曽根
連絡先　TEL048-524-1111　　内線 505

＜速報＞
令和4年度9月補正予算概要（案）
令和4年8月29日発表

熊谷市
記者クラブ取材情報（予算関連）

事業の名称等
東部浄水場配水ポンプ更新事業

1 事業概要

【目的】
安心で安全な水を安定供給するため、配水ポンプの更新工事を実施します。

【内容】
東部浄水場　№２・№７配水ポンプの更新工事。

【工期】
令和４年１１月～令和６年２月（予定）

【事業費】
令和４年度　　2,000千円
令和５年度　188,000千円（債務負担行為）
計　　190,000千円

2 特徴やPRポイント

『東部浄水場』は、約１０万人へ給水を行っている本市水道事業の中心的な浄水場。

・日最大配水量　約38,000㎥

・日平均配水量　約35,000㎥

3 その他

※ 資料の有無（　有　・　(無)　）

担当課　上下水道部経営課　　担当者 森田
連絡先　℡048-520-4133　　内線